

2年間の学びを

振り返って

社会福祉科子ども福祉専攻
2年 岡田朋乃^{はの}華

小さい頃からの夢である保育士になるため、帯広大谷短期大学の子ども福祉専攻に入学しました。この2

年間コロナ禍の中ではありましたが、授業や保育・教育実習、アルバイトなどを通して多くのことを学び、経験することができました。

特に、保育実習では授業で学んだ専門的な知識や技能を実践したり、子どもの様子や保育者の子どもへの関わり方、また保育士という仕事のやりがいや魅力について知ることができただけでなく、実習先の保育園から内定をいただくことができました。

また、私が所属している阿部ゼミは学外でのボランティア活動の機会が多くあり、帯広豊学校や鈴蘭小学校、花咲か舎などでさまざま

まな人たちとの関わりを通して視野を広げ、学びを深めることができました。

学業以外でもアルバイトに力を入れることができました。小学校の特別支援学級で支援アルバイトをさせていただき、障がいのある子どもと定期的に触れ合うことで関わり方の幅が広がり、自身のスキルアップにつながったと感じています。残りの短大生活では、これまで学んだことを忘れず、子どもと共に成長できる保育士を目指してがんばりたいと思います。



▲児童デイサービス花咲か舎
で最後のゼミ活動
(後列右端が岡田さん)